



坂高だより

第3号 令和元年 9月発行

岐阜県立坂下高等学校

〒509-9232

中津川市坂下 624-1

TEL:0573-75-2163

FAX:0573-75-4011

<https://school.gifu-net.ed.jp/sakasita-hs/>



特集

坂下高校 福祉科について紹介します！

勉強内容

福祉科では、介護の現場で即戦力となる人材の育成を目指し、人とのコミュニケーションの取り方、福祉の法律、人体のつくり、介護技術などを勉強しています。

介護技術では、ベッドメイキングや車いす介助、着脱介助、体位変換、移乗介助、入浴介助、排泄介助などの技術を身につけます。その他にも、手話の授業や救命講習の受講もあります。2年生になると、医療的なケアについての授業も受けます。

また、地域に出掛けて「ふれあいサロン」に参加したり、中学校へ出前講座に出掛けたりするなど、3年間を通して様々な経験を積みます。

わたしたちが紹介します☆



福祉科3年生のみなさん



楽しいこと(実習)

実習ではたくさんの介助をさせていただきます。上手く介助ができた時は実習がとても楽しく感じます。また、介助だけでなく、利用者さんとのコミュニケーションや工作など、利用者さんと楽しみを共有することができ、やりがいを感じます。

楽しいこと(授業)

少人数でじっくりと学ぶことができたり、色々な意見を聞くことができたりするので楽しいです。また、外部講師の方の授業もあり、夢の実現に繋がるより詳しい内容の授業を受けること



大変なこと（授業）

3年生になると福祉科目の合格点が70点になります。専門用語がとても多く、覚えることが沢山あり大変です。



大変なこと(実習)

同じ障害を抱えているのではなく、人それぞれ違う障害があり、性格もそれぞれなので、利用者さんにあった介助をすることが大変です。



今がんばっていること

わたしたちは今、来年の国家試験に向けての勉強をがんばっています。授業では分からないところを先生に積極的に聞いたり、習ったことを復習したりするようにしています。また実習で学んだことを将来に活かせるように、実習の振り返りに真剣に取り組んでいます。



福祉の勉強をして学んだこと

福祉の勉強を通して、高齢者の介助だけでなく、人体の作りや法律など福祉についての幅広い知識を学びました。また、介護実習へ行き、介助の際の観察点や何をするにしてもコミュニケーションを取り相手を知ることが必要だということ、利用者さんのことを考えて気持ちにより添うことが大切だということ学びました。福祉の現場だけでなく、人と関わる上で大切なことを沢山学ぶことができました。



【坂下高校公式フェイスブック】

<https://www.facebook.com/sakashita.hs/>



更新中です。
ご覧ください😊